

# 人は誰でも身につけた**習慣を、成功脳回路**に変えることによって、 人生を変えることができる!!

## — **DYF**の主張・信念

### 成功のコツ

成功者は素晴らしいことの出来る人ではなく、当たり前なことを素晴らしく上手く出来る人である。

SMI創設者 ポールJ.マイヤー

ポールJ.マイヤー氏は、何をやっても大成功しました。

保険のセールスにおいてはダントツの成果をあげ、27歳にして、100万ドル(当時3億6千5百万円)の年収を獲得しました。そのセールスの記録は、40年以上たった現在もいまだ誰にも破られていません。

### なぜ、自分はできたのか?

自分は大学を出ていない、内気で内向的でどもりの癖がある等の理由で就職の面接で57社から断られた、それに反して自分の周りにはいる多くの人たちは、自分より能力もあり学歴もあって、なおかつ一所懸命やっているにもかかわらず十分な成果を上げていないということを不思議に感じていました。

### その違いはなぜなのか?

#### 成功している人とそうでない人の共通的な違いは何なのか?

調査の結果、満足いく成果を上げていない人たちの大部分が社会、環境、条件、学歴等の外的要因ばかりに目を向けて、自分自身の内部に目をむけていない事が明らかになりました。

ポールJ.マイヤー氏は、すべての人たちが自分自身の中に無限の潜在能力や、無限の可能性を持っているにもかかわらず、そのことに気づかず、あるいは気づいたとしても、能力の引き出し方、活用の仕方を知らないままやみくもに頑張っている姿を見て、いてもたってもいられませんでした。

何故ならそれは毎日のちょっとした「効果的な訓練」を取り入れることにより見る見るうちに引き出されることを自分自身が体験し、実感していたからです。

一人でも多くの人があることに気づき、仕事や人生で獲得できる成果を、より多く手に入れてもらいたい。このポールJ.マイヤーの熱き思いが原動力となり現在SMIは、24カ国語に翻訳され、80余カ国で活用され、大きな成果をもたらしています。

### 成功への習慣

#### 勝者の行動パターン

1. 自分自身の明確な目標
2. 積極的思考習慣
3. 言動を一致させる習慣
4. 自己責任の習慣
5. 即断即決の習慣

#### 敗者の行動パターン

1. 明確な目標の欠如
2. 消極的思考習慣
3. 言い訳する習慣
4. 責任転嫁する習慣
5. 優柔不断の習慣

勝者には、**勝者の行動パターン**があり、  
敗者には、**敗者の行動パターン**がある。